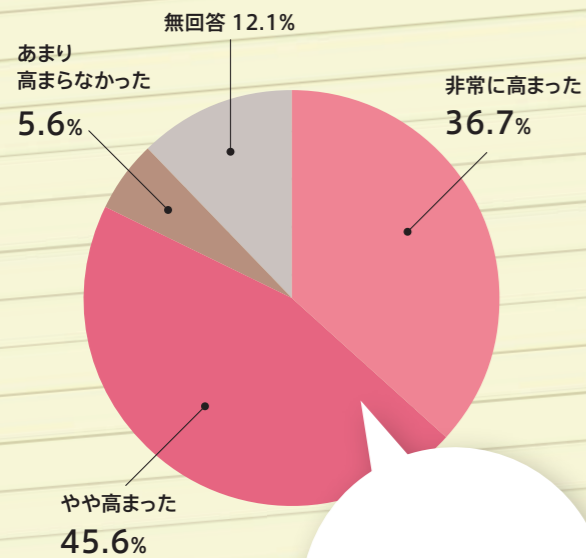


# 今、日本の家に求められていることは? みんなの“安心ライフ”意識調査

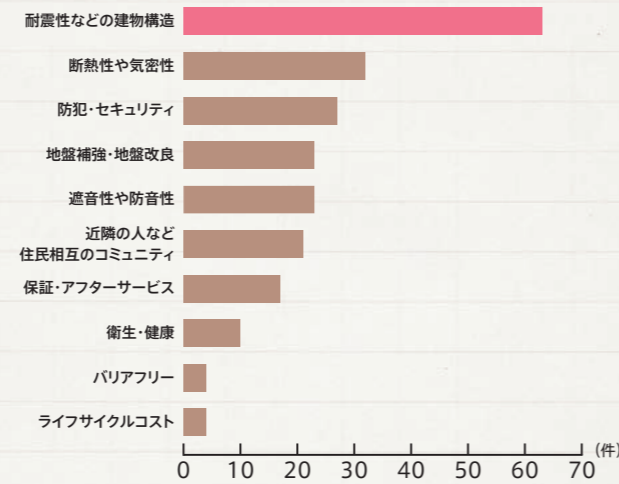
万が一に備えることの大切さを、日本中の人々が痛切に感じるようになった2011年3月11日の東日本大震災。住まいを建てる際に、どのような安全・安心対策を意識すれば良いのかを、GLホームのお客様へのアンケートから探ってみました。

## Q1.東日本大震災後、安全・安心に住まうことへの意識に変化はありましたか? N=90



80%以上もの人が「高まった」と回答!

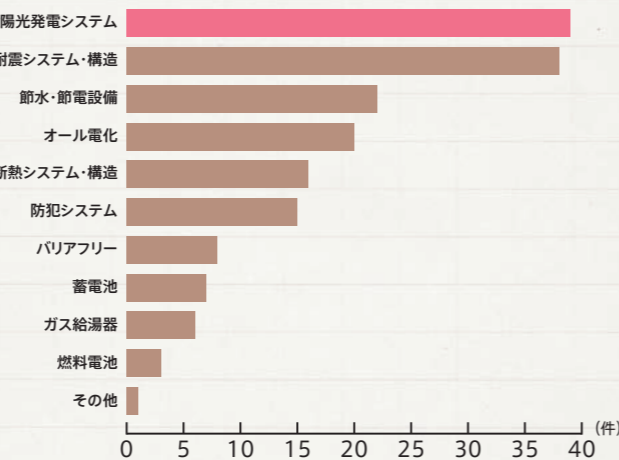
## Q2.安全・安心に住まうために、どのようなことが重要ですか? N=90



### 耐震性など建物のハード面を重視する人が多数!

“安心・安全に住まうために必要なもの”をテーマに質問したところ、約70%の方が「耐震性などの建物構造」と回答されました。万が一の時に住まいが倒壊しないというのは、なによりも大きな安心だと言えます。

## Q3.東日本大震災前と比べて、関心が高まったものは何ですか? N=90



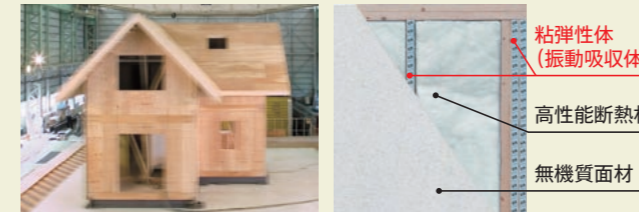
### 安心して暮らすためにはエネルギー確保が重要!

東日本大震災の後に起きた、全国的な電力不足。毎日を安心して過ごすためには、電力などのエネルギー確保が必要不可欠です。アンケートからは、太陽光発電システムに注目している方が多いことがわかりました。



### このアイテムをチェック!

#### 住まいの制震性を高める「GTSウォール」



制震住宅の建物大振動実験の様子(加震中)

地震対策の新たな力となる次世代制震システム[GTSウォール]。地震の振動エネルギーを壁内の粘弾性体によって吸収することで、大きな揺れを約30%軽減します。また、地震による建物の変位を50%まで抑制。度重なる地震(余震)に効果を発揮します。

### このアイテムをチェック!

#### LIXILソーラーパネル



※地域により施工ができない場合がございます。

家庭用太陽光発電システムを取り付けて、電気を使うだけの生活から電気を創る生活へ。リクシルソーラーのソーラーパネルは、発電効率の高い“単結晶セル”を採用しています。電気代が節約できるのはもちろん、あまった電気を電力会社に売電することもできます。



#### 快適をつくるアイデア満載の「ララ♪カジ」ライフの家

詳しくはGLホームの「ララ♪カジ」HPへ

ララカジ

検索

窓からECO。

## 花粉症対策と予防

花粉症対策には抗原回避が有効です。花粉シーズン前にカーテンを洗きましょう!!

カーテンや布製品は花粉や塵が付きやすく、意外と汚れていることはご存知ですか?カーテンはお部屋を彩るコーディネートアイテムとしての役割だけでなく、外からの視線や日光をやわらげたり、防音、保温や遮熱の効果もあります。また、この時期に見逃せないのが、ほこりや花粉を吸着してくれるフィルター機能です。花粉や黄砂などの塵が付着しやすいカーテンは意外と汚れやすいのです。



### 【カーテンを洗う前に…】

お手持ちのカーテンが洗濯できるかどうかは「取扱説明書」を確認しましょう。また、忘れがちなのがカーテンレールに吊るすフックです。外し忘れてしまうと洗濯機や生地を傷めてしまう恐れがあります。洗濯前にフックは必ず取り外しましょう。

### 【ウォッシュブルカーテンのお話】

「ウォッシュブルカーテン」は、家庭用洗濯機で水洗いできるカーテンのことです。ウォッシュブルカーテンの素材は、洗濯による収縮を抑えるために伸縮性の低い繊維を使用し、色あせや型くずれにくい製法を用いることによって、堅牢度を高める工夫が施されています。

### ■ウォッシュブルカーテンの経済効果■

カーテンのクリーニング費用は窓の大きさによっても異なりますが、小窓では約¥6,000、掃き出し窓では約¥10,000の費用がかかります(ドレープ+レースカーテンの金額)。40坪の平均的な間取りの家では、一度のクリーニングで約¥64,000の費用が発生することになります。カーテン購入時にウォッシュブルマークの付いた商品を選ぶだけで大きなランニングコストの節約になるのです。



KAWASHIMA SELKON

LIXILグループ

株式会社川島織物セルコン  
http://www.kawashimaselkon.co.jp/